



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2015 / 2016)

- 国際会長 「信念のあるミッション (使命・目標)」
- アジア会長 「愛をもって奉仕をしよう」
- 西日本区理事 「あなたならできる! きっとできる」
- 中部部長 「踏み出そう 次の一步のための今の一步を」
- 名古屋クラブ会長 「燃やそう∞生きるちからを!」

2015 ~ 2016 3月号 (No828)

3月例会プログラム

と き: 2016年3月8日(火) 6:30p.m. ~ 8:30p.m.
 ところ: 名古屋 YMCA

- 司会 鬼頭栄子さん
- 開会宣言 会長 河部 薫 君
- ワイズソング
- ゲスト紹介
- 聖書朗読・祈禱 西村 清 君
- 食事
- プログラム
卓話「落語の歴史・小咄他」
落語家 雷門獅筆氏
- 諸報告
- ハッピーバースディ
- ドライバースピーチ 千賀 将 君
- 讚美歌 291
- 閉会宣言 会長 河部 薫君

名古屋クラブ創立 70 周年に思いをはせて

川 口 恵

名古屋クラブは来年 2017 年 8 月に創立 70 周年を迎えます。1947 年といえば戦後間もない時期で、学びたい意欲を持った若者が YMCA に集まり、YMCA の活動をサポートしたいと熱い思いを持った人が集って名古屋ワイズができたのでしょうか。それから 70 年、皆様どのような思いでワイズ活動を行ってきたのか、先輩方にゆっくりお話をうかがう機会がなかなかありません。そこで、70 周年記念誌にはメン、メネットの皆様ワイズへの思いを綴っていただき、それをもとにお話をきいてみたいと思っています。

私はワイズで、学び、視野を広げる機会、奉仕をする機会、ユースから先輩まで世代を超えた人と話をする機会、IBC や DBC、西日本区大会などで各地へ出かけ交流する機会、そして人生のお手本としたいようないつまでも元気でチャーミングなメネットさんに会う機会など多くの出会いを得ることができ、感謝しています。(こんな機会を多くのひとに紹介してあげたいと思いながらも、やりたいことがたくさんある世代には時間的制約となってしまうのではと躊躇してしまいます。)

ちょっと早いです、来年の名古屋クラブ 70 周年はこれまでの感謝と 80 周年へ向けての出発の機会として楽しみです、これからの名古屋クラブと中部の活動も 70 周年の良き 1 ページとなるようにしたいと思います。

第 2 例会

と き: 2016年3月15日(火) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.
 ところ: 名古屋 YMCA
 プログラム: 4 月例会の件他

- 会 長 河部 薫 書 記 谷川 千賀
- 副 会 長 渡辺 鈴木 会 計 塩田 川口
- プリテン 久保田 千賀 伊左治 川口

2月クラブ出席		B F	2 月 個 人 出 席						
在 籍	24名	切手 100pt	伊左治	○	五 島	◎	牧	◎	第一例会 (2/9) (メネット) 伊左治 尾関 五島 (ゲスト) 岩田 (大阪土佐堀) 豊田 メネット会 (2/20) 五島 伊左治 尾関、西村、深谷 加藤 (邦) 木本 長井
第 1 例会	20名	現金 2800pt	尾 関	○	塩 田	◎	山 口	◎	
メネット	3名		小 尾	◎	鈴 木	○	義 井	○	
ゲスト・ピジター	2名	小計 2900pt	加 藤	○	千 賀	○	渡 辺	○	
第 2 例会	10名		川 口	○	相 馬	○			
メネット	名	切手 730pt	川 本	○	谷 川	○			
メーキャップ	名		河 部	◎	常 川	○			
出席率	91.7%	現金 19300pt	鬼 頭	◎	寺 田	○			
メネット会	8名		木 本	○	中 村	○			
ゲスト・ピジター	0名	小計 20030pt	久保田	◎	西 村	◎			
○第 1 ○第 2 ◎第 1・第 2 Mメーキャップ									

■■■ 第 1 例会レポート ■■■

と き 2016年2月9日

と ころ 名古屋 YMCA

2月の第一例会は、ゲストに大阪土佐堀クラブ65周年のアピールに来られた岩田君をお迎えし、NPO日本食協会の豊田育子氏より「食はいのちなり」と題して卓話を伺う。氏は三重県を中心として長年に渡って健康の為に食の大切さを訴えて来られた方とのことで、やはり皆にとって健康も食も関心の高いテーマであるので 関心を持ってお話を聞く。

「肉を食べると にくらしい子」

「お菓子を食べて おかしな子」

などとお話しのキャッチフレーズが上手い。昨今は新聞・雑誌等で健康や食の話題が取り上げられることが多いし テレビでもその関連の番組が非常に多いので 既に聞きかじった話もあるが「私たちの体の細胞は新陳代謝で日々生まれ変わっているから その原料と成る食事が良くないと良い体質は作れないので 健康にはなれない。」という趣旨のお話を伺っていると腑に落ちるといふか 改めて納得が行く。

最後に「食べ物の味」→「影響の出る内臓」→「不調の現れる部位」を列挙されましたので 健康管理の参考にしては如何か？

「苦い」→「心臓」→「唇」

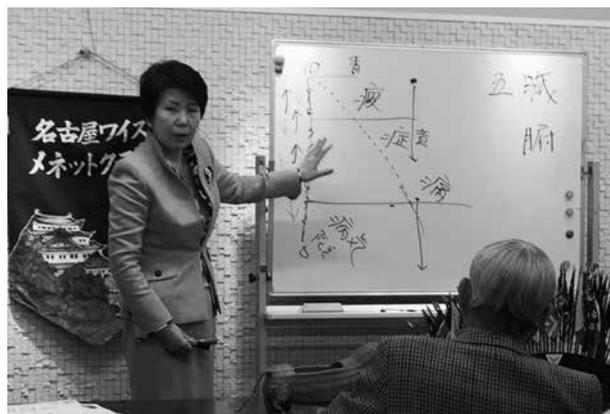
「辛い」→「肺」→「皮膚」

「塩味」→「腎臓」→「耳」

「酸っぱい」→「肝臓」→「目」

「甘い」→「胃」→「舌」

(渡辺真悟)



■■■ 第 2 例会レポート ■■■

と き 2016年2月16日(火)

と ころ 名古屋 YMCA

①次期役員及び西日本区中部役員とその役割について、

中部部長 川口 恵 会計 谷川修

その他、名古屋クラブの各役割については河部会長と千賀書記が具体案を検討、3月例会時に発表予定

②3月26日チャリティウォークについて

参加費 1,000円 詳細はYMCA ニュースを参照

③3月例会 卓話について 雷門獅筆さんに依頼

④ 4月特別例会 4月16日(土)～17日(日)

ホテル明月荘 蒲郡市三谷町鳶欠 14-1

プログラム 後日検討(概略クラブの主要目的の確認と運営方法他)

⑤ 4月2日大阪土佐堀クラブ65周年記念例会の参加者確認

⑥ 3月12日(土)13日(日)、次期会長、主査研修会の件 川口 千賀 河部の3名予定

⑦ DBC (3クラブ合同懇親会)

5月14日(土)～5月15日(日)熱海クラブ担当

(KKホテル熱海)

BF 7月～2月(集計)

氏名	合計		ポイント	氏名	合計		ポイント	氏名	合計		ポイント
伊左治正文	現金 1000	切手 0	1000	鬼頭栄子	現金 0	切手 5	5	相馬静香	現金 2000	切手 5	2005
尾関 明	現金 2000	切手 85	2085	木本精之助	現金 0	切手 135	135	谷川 修	現金 2000	切手 0	2000
小尾雅彦	現金 0	切手 120	120	久保田啓	現金 1300	切手 105	1405	常川晴生	現金 0	切手 0	0
加藤俊一	現金 0	切手 0	0	五島八郎	現金 0	切手 150	150	寺田仁計	現金 0	切手 0	0
川口 恵	現金 1500	切手 0	1500	塩田 保	現金 1500	切手 45	1545	中村 隆	現金 0	切手 0	0
川本龍資	現金 1500	切手 0	1500	鈴木 学	現金 0	切手 0	0	西村 清	現金 1500	切手 0	1500
河部 薫	現金 2000	切手 0	2000	千賀 将	現金 0	切手 0	0	牧 賢範	現金 0	切手 0	0
								山口一雄	現金 1500	切手 0	1500
								義井裕子	現金 1500	切手 15	1515
								渡辺真悟	現金 0	切手 50	50
								深谷朗子	現金 0	切手 15	15

今月の聖句

「十字架の言は、滅び行く者には愚かであるが、救にあずかるわたしたちには、神の力である。すなわち、聖書に、「わたしは知者の知恵を滅ぼし、賢い者の賢さをむなしのものにする」と書いてある。」

コリント人への手紙ー1章18、19節

西村清

教会の暦では今は受難節（レント）と言って、イエス・キリストが十字架につけられる前、約6週間を、その十字架の苦しみをクリスチャンは忍んで過ごす時とされています。

しかし十字架といっても、言葉としては知っていて、なんとなく想像はつきますが、その実態はあまり知られていません。若い女性は十字架のペンダントを飾りとして身につけます。しかしローマ時代には最も残酷な死刑の手段として用いられました。特にローマ帝国に反対する、いわば反逆罪として十字架刑を科したのです。両手を広げて手の平に釘を打ち、足の甲を合わせて釘を打ち付けました。そしてそのまま死ぬまで街道添いにさらして、見せしめにしたと伝えられています。

一説では手の平では肉が裂けるので、手首の骨の間に釘を

打ち込んだとも伝えられています。体の重みで両手がバンザイする形になると窒息状態になり、息苦しくなって、はっと意識がもどって足を踏ん張ります。苦しみながらそれを何度か繰り返して、ついに衰弱して死んでいくというのです。また、ある研究では足は曲げられて、釘が打ち付けられ、短時間で死なないように腰掛があったとされています。食わず、飲まず、いわば「干からびて」、長い時間苦しみながら死んでいくという残酷な刑であったようです。

ナチスも重い刑罰としての飢餓刑を科しました。日本でも奉仕されたことのあるコルベ神父が他の囚人の身代わりとして餓死刑で死なれたのですが、飲まず、食わずで、なん日も暗い部屋に入れ、餓死して死んでいくような重い刑があったようですが、十字架刑はもっと残酷であったと言えます。

我々、人間が罪（crime…刑法上の罪…ではなく、sin…道徳、宗教上の罪）を犯し、われわれが負わねばならない刑をイエス・キリストが我々の身代わりとして十字架に架かって下さり、われわれの罪が赦された、と聖書に記されています。これがキリストの愛であり、我々ワイズメンもこのキリスト教の愛に基づいて活動をするワイズメンの憲法に記されていることを覚えたいと思うのです。

なるほどワイズ用語

IBC International Brother Clubs 国際兄弟クラブ

クラブが外国の特定クラブと兄弟縁組を締結し交流を続けること。またその相手クラブのこと。
当クラブは、韓国聖岩クラブ

DBC Domestic Brother Clubs 国内兄弟クラブ

クラブが日本国内の特定クラブと兄弟縁組を締結し、交流を続けること。またその相手クラブのこと。
当クラブは、和歌山紀の川クラブ・熱海グローリークラブ

ハッピーウェディング

Happy Wedding Anniversary

IBIF

メネット
3月30日 木本 洋子さん

3月
11日 伊左治正文・クミ子夫妻
29日 久保田 啓・美代子夫妻

切手	現金
尾関 明君 30pt	川本 龍資君 1500pt
久保田 啓君 15pt	久保田 啓君 1300pt
相馬静香さん 5pt	計 2800pt
渡辺 真悟君 50pt	
計 2100pt	

会計より 会費納入 のお願い

会費は月額 7,000 円、年額 84,000 円です。特別メネット会員は年額 24,000 円です）
できるだけ6ヶ月分 42,000 円を7月と1月に納入して下さるよう、お願いします。(3ヶ月分ずつ納入される方は7月、10月、1月、4月に納入して下さい)
下期分は1月中の納付となっておりますので、まだ納付されていない方は急ぎをお願いします。

ゆうちょ銀行 記号 12120 番号 82306781
なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

2月メネット例会

とき 2016年2月20日(火) PM4:00～6:00
ところ 伊左治メネット宅

早春の句会

2月のメネット例会は伊左治邸で行われました。

私にとっては久しぶりの参加です。前日友だちに「とても楽しい人たちの集まりだから、きっと楽しい集まりになるよ。」と公言したのですが、その通りとても楽しい会になりました。予報では大荒れの天気という事だったので何人出席されるか心配でしたが、私同様お久しぶりの本メネットもお出かけ下さりいつものメンバー勢ぞろい、賑やかな例会になりました。

今月のテーマは“俳句”。日頃散文的な思考形態しか持たない私は頭の中どこを探しても、ひっくりかえしても何も出てこず、お手上げ状態でしたが、流石お姉さま方、ダメダメダメと言いながらも名句が次々に詠まれていきました。

お昼はそれぞれ手分けして準備して下さった具材で美味しいちらし寿司が出来上がり、持ち寄りのお菓子と共に豊かな食事をいただきました。

午後は4月恒例になっているメネットナイトについて話し合い、今年も無理のない範囲で担う事を確認しました。
(長井 衣世)

3月メネット会ごあんない

3月19日(土) 10:30～14:00
名古屋 YMCA

議題「4月の恒例メネットナイトについて」

名古屋ワイズメネット会発足55周年の節目の年、思いを込めた一夜と致しましょう。

いつまでも	早春の	雨もよい	限りなく	佳きこと	古ちりめん	紫は	初会合	この宮	春浅く	早春の	食卓に	懐かしき	もう歳ね	久しぶりねと
青春とい	ベランダ	友待つ心	続く花野	の予感	母の香	母の好	みんな元	飛び出す	空見上げ	空をさ	春を先	友と通	それは禁	ベランダ
いい	の花	春がす	の果て	してを	のして	みし	気で	男	れば	えざる	取り	わす	句よ	に咲く
ワイズ	うつむ	み	に住	り	難の宵	冬す	シクラ	いさ	つばめ	高速道	黄小花	明け	ホーホ	春の花
メン	きて		む	流れ		みれ	メン	ましく	飛ぶ	路		の明星	ケキョ	

詠み人はメネットの皆様ですが、
詠み人知らずと致しました。(伊左治)

▽ YMCA ニュース ▽

多くの人の命と生活を奪った東日本大震災から5年。被災地では、インフラの整備はほぼ完了したそうですが、住宅や土地のかさ上げ工事などは50%に満たない達成率とのこと。まだまだ復興には、多くの力が必要であることを感じます。我々もあの日のことを忘れず、復興への支援を続けていかなければならないと改めて感じます。YMCAでは、3月に震災の追悼と支援の活動が予定されています。是非、ご参加いただければと思いますので、ご予約ください。

また、春は旅立ちの季節。名古屋YMCAでも多くのユースボランティアリーダーが社会へ旅立とうとしています。彼ら・彼女らのYMCAでの奉仕に感謝する会を行います。是非、こちらにもご参加いただければ幸いです。

・東日本大震災追悼式

日時：3月11日(金) 13時～19時
場所：久屋広場

・チャリティウォーク

日時：3月26日(土) 午前9時45分～約3時間
集合：地下鉄名城線・神宮西駅・②番出入口

・2015年度 感謝会

日時：3月21日(月・祝) 16時～19時30分
場所：南山ファミリーYMCA